



学校だより 令和6年12月2日 No. 318

柏崎市立柏崎小学校

柏崎市学校町1番88号

TEL0257-22-2196 FAX0257-24-0304

HP <http://www.kenet.ed.jp/hakushou/>

E-mail hakushou@kenet.ed.jp



「遊びの中から学ぶこと」

校長 池田 弘

ある日の昼休みの光景です。

柏崎小学校の子どもたちは、中庭が大好きです。児童玄関で靴を履き替え、走って中庭を目指します。ブランコ、ジャングルジム、タイヤ、鉄棒、ひょうたん池など、魅力いっぱいの遊具で楽しそうに遊んでいます。

体育館では、男女が一緒に、ドッジボールをしています。力の限りボールを投げる子、当たらないように必死に逃げる子、当たってしまい悔しががる子、「こっち、こっち」と外野からパスを要求する子。ドッジボールの楽しさを感じているようです。

グラウンドでは、男子がサッカーをしています。それぞれチームに分かれて、一つのボールを追って、必死に走ってボールをけり、ゴールを狙っています。汗だくになっている子、大声で叫んでいる子、転んで泥だらけになっている子など、みんな生き生きとしています。

学校は、子ども同士が学び合い、育ち合う貴重な「学びの場」です。授業での学び（学習）はもちろんですが、子どもにとって遊びの時間も、学びの場です。なぜなら、遊びの中で沢山のことを経験し、身に付けることができるからです。

例えばドッジボールでは、ボールを投げる、捕る、逃げる、よける技術だけでなく、組み分けを決める、ルールを決める、チームで協力して攻撃・守備をする、勝ち負けによって喜んだり悔しがったりするなど、自ら考えて判断し決定する場面や心が動く場面が数多く存在します。

一方、遊びにはトラブルがつきものです。ルールや勝ち負けにこだわるあまり、感情的になって口や手を出してけんかをすることもあります。しかし、けんかを通して、人間関係の修復の仕方を学ぶことができます。また、けがをすることもありますが。その時は、けがをしない体の使い方や対処法を学ぶのです。そういう経験を低学年のころから積み重ねていく中で、子どもはたくましく成長していきます。遊びの時間は、本当に大切です。

先日、第1回移行学級の子育て講演会の講師の方がおっしゃっていました。「友だちとのトラブルは、ゼロにできない。」「子どもは失敗をするから、成長できる。」子どもたちがトラブルや失敗を乗り越え、たくましく成長できるように、私たち大人は、大らかな心で見守っていきたいものです。

12月の予定

3日(火)	全校朝会(つながりアン講話)
5日(木)	口座振替日
6日(金)	町内子ども会
10日(火)	総合学力調査(国語、理科)

11日(水)	総合学力調査(算数、社会) クラブ活動①
18日(水)	クラブ活動②
19日(木)	小中合同評議員会(第一中)
23日(月)	冬休み前集会
24日(火)	冬季休業(~1月7日)